

## 【NEWS RELEASE】

2021年9月28日

各 位

株式会社三井住友銀行

「SMBCデジタルセーフティボックス」の取扱開始について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「三井住友銀行」）は、これまで当行が培った資産運用・相続承継に関するコンサルティングの強みを活かし、お客さまの資産に関することや、医療・介護・葬儀といった万一の時のこと等をデジタル上で登録・お預かりし、万一の時に予め登録した方にお伝えするデジタルの新サービス「SMBCデジタルセーフティボックス」の取扱を2021年10月より開始いたします。

三井住友銀行は、SMBCエルダープログラム（2021年3月15日ニュースリリース）を始めとした人生100年時代の長寿人生をサポートする取組を一層強化し、お客さまの悩み・ニーズに応じてまいります。

## 1. 100年時代の長寿人生をサポートする取組強化

近年の超高齢社会の進展に伴い、幅広い世代において終活ニーズが高まりを見せる中で、三井住友銀行はこれまで培ったコンサルティングの強みを活かし、デジタル版のエンディングノートサービスの提供を開始し、多様化するお客さまのニーズに応じてまいります。本サービスの提供により、お客さまとその大切な方の安心を実現し、新たな形で人生100年時代の長寿人生をサポートいたします。

## 2. 「SMBCデジタルセーフティボックス」の概要

専用サイト上に、預貯金や保険をはじめとする資産に関することや、医療・介護・葬儀といった万一のときをお願いしたいこと、更にネットショッピングやSNSなどのID・パスワードといったデジタル情報等を事前に登録しておくことができ、お客さまの希望するタイミングや相続発生時等に、予めお客さまがご指定した方に登録情報を伝達することができます。

## 【特長①】三井住友銀行の担当者による登録サポート

スマートフォンやタブレット端末等の普及により、高齢世代においてもデジタル端末の利用が日常化する一方で、キーボード入力等の端末操作の不安を感じる声も多く、そういったお声に対応するため、三井住友銀行の担当者がお客さまの情報を登録する際の操作をサポートいたします。（一部の登録項目を除く）

【特長②】 銀行のセキュリティ環境で安心・安全にお預かり

昨今、金融機関として一段とセキュリティ対応が求められる中で、長年にわたりお客様の資産を守りつづけてきたノウハウを生かし、当行の高いセキュリティ基準を満たす保管環境を日本国内に新設し、大切なお客様の情報を安心・安全にお預かりいたします。

三井住友銀行は、今後もお客様の多様なニーズにお応えできるよう、金融・非金融含めた商品のより一層の充実に取り組んでまいります。

[SMB Cデジタルセーフティボックス 商品概要]

名称	SMB Cデジタルセーフティボックス
取扱開始日	2021年10月1日
ご利用いただける方	・日本国内に居住する個人のお客様（未成年の方を除く）のうち、三井住友銀行で口座を保有しているお客様（法人・営業性個人口座を除く）
内容	・お客様ご自身の資産一覧や身の回りのこと、また大切な方に伝えたい思いなどを当行の情報端末またはお客様の情報端末にて登録し、お客様の希望するタイミングやお客様に相続が開始した時に、あらかじめお客様がご指定された方（以下、受取人の方）が、お客様の登録情報を閲覧することができるサービス。 ・受取人の方が閲覧できる情報には、①サービスの利用開始直後から閲覧できる情報、②お客様が希望するタイミングで閲覧できる情報、③お客様の相続開始後に閲覧できる情報があります。
利用料	月額利用料：税込 990 円（税抜 900 円） ※SMB Cエルダープログラム加入のお客様は無料付帯
申込方法	当行本支店窓口にて申込

以 上